

上毛町教育委員会だより

また、南吉富小学校と友枝小学校が福岡県教育委員会の研究指定を受けて、「食生活に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けること」を研究テーマに理科や道徳科、総合的な学習の時間などで研究発表を行いました。どの学校の研究発表会も子どもたちの学ぶ力を伸ばす具体策を探る実践的研究であり、公開授業や協議会、講演会を通して教育課題の解決を図る有意義なものとなりました。

町内の小・中学校では、子どもたちに学力をはじめとした生きる力を育成するための具体的な手法を実践的に研究する取組を行っています。上毛町教育委員会では、その取組に対して各学校を4年に1回のサイクルで研究校として指定し、その研究成果を広く町内外に公開しています。今年の研究指定校は、唐原小学校で、「確かな読みの力を育てること」を研究テーマに国語科で研究発表会を行いました。

令和3年度 研究発表会について

唐原小学校



●国語科(5年生)

伝記を読み、自分の生き方について考えよう(やなせたかし『アンパンマンの勇気』)

●国語科(6年生)

作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう(やまなし)

南吉富小学校



●総合的な学習の時間(3年生)

上毛町の特産物を調べよう

●理科(6年生)

体のつくりとはたらき

友枝小学校



●生活科(2年生)

わたしたちの町はっけん

●講演「もっと野菜を好きになる」

講師 野菜ソムリエプロあどべじ 代表 吉田 聡 氏

電気ケトルなどを寄贈していただきました

「九州電力送配電株式会社行橋配電事務所」様から、「地域を元気にする」取組として、新型コロナウイルス感染症のリスクを回避し、小中学校の児童生徒の健康と安全を守りながら頑張り続けている教職員を応援したいと、12月20日に町内の各小中学校(5校)へ電気ケトル、卓上IH調理器、ステンレスポットが寄贈されました。寄贈品につきましては、各小中学校において大切に使用させていただきます。



▲行橋配電事務所 堂領 勇一 所長(写真左)

第12回「話してみよう韓国語」福岡大会にて最優秀賞受賞!!

中高生スキット部門最優秀賞 長崎県立対馬高等学校1年生 松山侑奈さん(上毛中学校卒業生)

12月4日(土)、福岡市で第12回「話してみよう韓国語」福岡大会が開催され、上毛中学校卒業生の松山侑奈さん(長崎県立対馬高等学校)が「中高生スキット部門」※に出場し、見事最優秀賞を受賞しました。

最優秀賞受賞により、3月12日(土)に東京都で開催される「話してみよう韓国語」高校生全国大会に出場します。松山さんは高校で韓国語を専攻しており、今後の活躍が期待されています。 ※「スキット部門」は韓国語で3分程度の寸劇をする部門です。



▲松山 侑奈さん(写真右)

中央公民館支館(懐旧館)で馬頭琴コンサートを開催します♪

馬頭琴奏者・美炎さんが、コロナ渦での思いや未来への希望を音楽で届けてくれます。馬頭琴とは先端部分が馬の頭の形をしており、モンゴル語で「馬の楽器」という意味です。馬頭琴の音色に癒されながら、新しい気分で春を迎えませんか。

「美炎・馬頭琴コンサート」この世界に

- 日 時 4月10日(日)14:00~16:00(休憩15分)
■場 所 中央公民館支館(懐旧館)(大平支所横)
■チケット 大人3,500円 学生(高校生以下)2,000円
※全席自由 ※チケット販売は予約のみ

●チケット販売・主催・問い合わせ先 Circleねこの手 TEL 090-9657-1066(クマガイ) TEL 090-9564-4344(スエノブ)



▲(馬頭琴)美炎

▲(キーボード・ピアノ) 清瀬祥吾

▲(ドラム・パーカッション) 前田仁